

【エイワのブログ】印刷のプロ、永和印刷がサービス・技術の紹介や業界事情など最新の情報を発信していきます。印刷(Printing)のログ(Log)だからブログ(Prog)。PとRにはProfessionalとかProductといった意味も(単にPR誌だからという声も?)。今回のProgでは戦力拡大中のDTPの仕事で大公開。指定どおりの地道な組版作業だけではなく、デザインやイラストなど各自の個性を發揮して様々な仕事に取り組んでいます。

2015年10月28日発行 vol.26 10月号

もっと、伝えます——永和印刷株式会社

## 永和のDTPは が違う!!!!

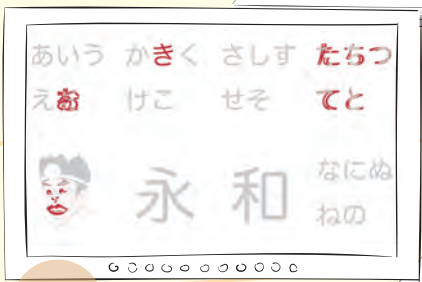
早くて、きれいで、正確で、読みやすい。  
そしてスタイリッシュな組版をご提供するため、  
永和印刷のDTPではさまざまな取組みをしています。  
「指定通り」だけではない、「違い」を実感して下さい。

### 萩原

デジタル検版  
やっています!



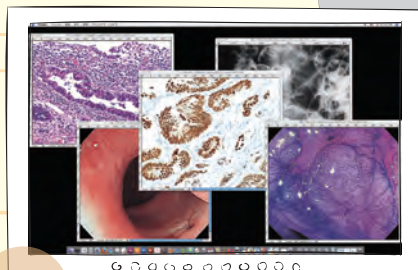
組版デザイン、  
お任せください!



画像の補正・加工  
ひと味違います!



イラスト、得意です!



8月に入社しました!

Prog vol.9



Prog vol.21



小さなミスも  
見逃さない!



Progバックナンバーで  
詳しくご覧いただけます

<http://www.eiwa-p.com>

内校専任者のチェック

担当者はこんな人



久永 康彦

個人的なお話で恐縮ですが、3月の弊社会長にはじまって今年はお世話になった方々とお別れが続いた年でした。おかげで平凡に暮らして仕事ができるありがたさと、健康でいることの義務をひひしと感じる次第です。少し辛い別れと同じ数だけ良き出会いがあると信じて過しておりますが、そんななか秋も深まりいよいよ収穫のシーズンとなります。お客様の積み上げてきたお仕事が良書となって結実しますよう、お手伝いさせていただき所存ですので宜しくお願いいたします。



小材 健

酔って転倒!? それとも過労!? いえいえ、防災訓練での1コマです。毎年マンションで消火器やAEDの使用法などを訓練していますが、タオルケットと物干し竿によるタンカ代用法を消防署にレクチャーしてもらい、一番重そうだからと実験台になりました。防災管理者の資格も取得しましたが、事故を防ぐには、事前にやるべきことを徹底し、しっかり確認をすること。仕事でも肝に銘じて事故のない日々を心掛けるようにします。

編集後記

弊社のDr.が多忙なため、発行が遅れに遅れ、秋もすっかり深まってきました。さて、今回の特集ではこれまでのテストから打って変わり、落ち着いた雰囲気イラストでDTP事業部を紹介しましたが、いかがでしたか? 皆様にお会いする機会が少ないものの、原稿と営業を通じて日々皆様と密接につながっております。これからも永和のDTPと営業によるアライバなみの連携プレーでご期待に応えていきます!(T.W)

**Prog** [エイワのブログ]  
 Printing Professional Log by EIWA  
 2015年10月28日発行 vol.26 2015, October  
**永和印刷株式会社**  
 〒112-0005 東京都文京区水道 2-4-23  
 TEL. 03-3813-5001 FAX.03-3813-5005  
 E-mail (営業部) mail@eiwa-p.com  
 (DTP事業部) dtp@eiwa-p.com  
<http://www.eiwa-p.com>

次号は2016年1月5日発行予定です。

calte.026

**Dr. Hagi**  
デジタルクリニック  
**DIGITAL CLINIC**

印刷のお悩み  
ご相談下さい

**Illustratorでは、InDesignのように混合インキの機能は使えないのでしょうか?**

**Dr.Hagi:** まず回答だけいって使えません。そもそも混合インキとは特色に他の色を掛けあわせて作ったスウォッチです。たとえば「この見出しタイトル、特色だけだと弱いからスミを足してみよう」ということが、よくあると思います。そんな時にInDesignではスウォッチから簡単に作ることができます。スウォッチのメニューから「新規混合インキスウォッチ」を選べば、ここを読んでくださっている皆さんならだれでもわかる簡単な作りとなっております。さすがは天下のアドビ様です。ところが、そのアドビ様、なぜかIllustratorの混合インキに関してはお粗末な扱いで、混合インキがないだけではなく、特色にスミを掛け合わせるのにも面倒な作業が必要です。「InDesign」から混合インキを使ったオブジェクトをIllustratorにペーストすれば良いのでは?とペーストするとなんと、画像になってしまう始末(涙...)。

さてどうしたものか。目的としては特色にスミを乗せれば良いので、スミをプラスしたいオブジェクトをコピーで重ねて、そのオブジェクトを重ねたいスミの濃度にし、乗算かオーバープリントをかければできるわけですが、オブジェクトが二つになるため修正が困難になります。

そこで、使うのがアピアランスの機能です。アピアランスの機能を使えば一つのオブジェクトに複数の塗や線を選ぶことができます。これでオブジェクトが一つでも特色にスミを掛け合わせることができます。

以下にその方法を明記しておきます。

- スミをプラスしたい特色のオブジェクトを選択し、アピアランスのメニューから「新規の塗りを追加」を選び、新たにできた塗りを特色にプラスします。そのスミの濃度にかければOKです。

上記の方法であれば混合インキほどではないですが、いくらか作業が楽にできるかと思います。

アピアランス グラフウィンドウ

選択なし

線

塗り

塗り

不透明度: 初期

特色にプラスしたいカラーにして乗算する

こっちの塗りは特色そのままの状態

**MAP** 永和印刷株式会社

● JR線「飯田橋」駅東口・東京メトロ有楽町線 B1出口より徒歩15分  
 ● 東京メトロ有楽町線「江戸川橋」駅 4番出口より徒歩8分  
 ● バス停「東五軒町」より徒歩2分

## 印刷工場見学ツアー & 勉強会参加申込書

パワーアップした永和印刷の工場見学ツアー&勉強会にご興味を持っていただいた方は今すぐご連絡ください。

右記に貴社名・代表者氏名・ご連絡先・工場見学希望日をご記入のうえ、担当営業にお渡しください。メール・お電話・FAXからのお申込みも可能です。社員一同、お申込みを心よりお待ちしております。

希望日時	月	日	時
貴社名			
代表者氏名			
連絡先			